

# 県下のビーバー・カブ500人以上が大集合!



## ♫ビーバー隊通信

9月24日(日)びーばー・かぶでえー(国立吉備青少年自然の家)

ビーバー部門は「ビバリンピック」と題して、7名1チームで5つの地点を回ってそれぞれで得た点数の合計を競いました。都窪2団は1年生・2年生に分かれてチームを組みました。ちなみに副長は1年生チームと回ったので、以後1年生チーム目線でいきます。まず「アーチェリー」は、矢を射て3mほど先の得点の違う的を狙うゲームでした。弓を引くのがまず一苦勞。矢がなかなか飛んでいきません。次「サッカー」では、ドリブルのあとシュートするのですがゴールの大きさで得点が変わってあります。最高得点は狙いましたが、惜しくも逃しました。最も都窪らしさが出たのは3競技目の「トライアスロン」でした。段ボールキャタピラ、ネットくぐり、両足飛びを組み合わせた障害物競走でした。これはみんな早かった。副長も鼻高々でした。ここでお昼のもぐもぐタイムを挟み、雨が降り出しました。次「カルタ取り」?体育館にA4・A3サイズのかかるたが並べられ、これを取りに行く競技で3チームの対抗戦でした。見つけた!と思ったら1枚のかかるたに10人ぐらいが集まって取り合いに。ジャンケンで勝負になっていました。他の子がいないところを探せばいいのに、とは事後の感想。

最後の種目は「カーリング」、ビー玉を入れた手作りストーンを5mほど先の的に転がして置きに行くのですが、力加減が難しい。すぐにビー玉がこぼれてしまったり、転がす力が弱くて的に届かなかったり。これも苦戦でした。

最後に一言、色々考えてくださったスタッフの皆様には感謝ですが、どの競技も1回ぐらいは練習させてほしかったです。保護者の皆様も「トライアスロン」部門のお手伝いを始め、各競技も内容がわからない中での瞬時の対応、サポートありがとうございました。(Ujihira)



## ♫カブ隊通信

9月24日(日)びーばー・かぶでえー(国立吉備青少年自然の家)

国立吉備青少年自然の家にて日本ボーイスカウト岡山連盟主催のびーばーかぶでえーが開催されました。カブ隊は全カブ隊をシャッフルして作られた組で各コーナーを回り、クリアしたらインディアンの羽を獲得するというもの。スカウト達は日頃の活動で身につけたスキルや知識を生かして各コーナーで出されるミッションをクリアしていました。いくつかの組とすれ違いましたが皆楽しそうでした。都窪のスカウト達もそれぞれの組で楽しい体験があったと思います。もしかしたら、今回出会ったスカウト達とボーイやベンチャーになった時にまた会うかもしれないね。

岡山県下のカブ隊とビーバー隊が集結して開かれたこの大会は、団の垣根を越えてスカウトも保護者も指導者も、たくさんの仲間が友達になれた素敵な時間でした。(Shinohara)



## ♫ボーイ隊通信

9月16日 防災キャンプ奉仕(吉備公民館)

吉備公民館主催で開催された地元の防災キャンプに参加した子どもたちの訓練をすべく、ボーイ隊精鋭1が防災レンジャーとして協力参加しました。小さい子どもたちに、ロープ結びや救急タンカづくりなど、悪戦苦闘して指導に当たりました。言うことを聞かない小さい子を見て「俺の小さい頃にそっくり」と言うスカウトも…(^\_^)そんなキミも今や指導する立場になったんだね。



## ♫ベンチャー・ローバー隊通信

9月6日ベンチャー会議(吉備公民館)  
 9月2日防災キャラバンボランティア(イオン倉敷)

ホームページならもっとたくさんの写真が見られるぞーwww.tsukubo2.jp

## ♫ビーバー隊通信

9月9日(日)防災キャラバン(イオン倉敷)

去年よりは少し狭くなった会場でしたが、今年は特に内容が身近に感じられたのではないのでしょうか。スカウトが防災版キムスゲームでホワイトボードにテント内で見たものを書き出していた時、自分だったら何を持ちだしたらいいか考えていました。現金と携帯電話はわかるのですが、その後に続くのは?判断に迷いそうです。



新聞紙でスリッパを作るのも、家の中で割れたガラスの破片を踏まないようにとか、避難先で使用とか、使いみちがすぐにありそうです。ロープワークは…カブ隊以降で覚えよう!(笑) また、洪水で汚れた写真を洗浄するボランティア活動が紹介されていました。TVで洪水に浸かった写真アルバムを捨てている被災者の方を見かけましたが、真水で洗ってしっかり乾燥させれば復元可能のようです。あと、家族の避難先も考えておきたいですね。(Ujihira)

9月2日(日)リンゴとコロコロ(佐伯観光リンゴ園)

今回は、鹿久居島のみかん狩りでも一緒した岡山第26団のビーバー隊・カブ隊のスカウトと合同で、和気郡佐伯町の町営リンゴ園で、りんご狩りと坂道ころころゲームの活動を行いました。総勢63名。りんご園は、つくばでおおにぎわい。先週末、今シーズンの開園を知らせるりんごまつりだったのでなくなっているかと思いましたが、たくさん美味いりんごが残っていました。係りのおじさんがりんごの種類や採り方のコツ、注意事項を説明してくれました。つがる・玉林・ふじ・さんさ・千秋・やたかなど6種類。8個も食べたスカウトもいました。おなか、大丈夫だったかな。りんごを食べてからのデザートにカブ弁を食べ、その後にミニ運動会。自分で形を決めた新聞紙ボールで坂道を転がし、投げながら帰ります。ただ投げるのが早い走るのが速いだけでは勝てません、形がものをいうゲームです。このゲームやりんご狩り恒例の尻尾取りゲームもお父さんお母さんにも参加してもらい体力をつかいましたが楽しい時間になりました。またみんなでいい汗をながしましょう(ozaki)



9月2日 防災キャラバンボランティア(イオン倉敷)



県連主催の防災キャラバンの奉仕スタッフとしてボーイ・ベンチャー有志が参加。ロープ結びの指導やスカウト活動のアピールに活躍しました。奉仕スカウト: ボーイ隊:丸山翔太、田口暁斗、ベンチャー隊:河原峻太、丸山稔礼

9月2日 被災写真洗浄ボランティア(笠岡北川公民館)



西日本豪雨で被災した写真の洗浄・乾燥ボランティアの第二弾です。ボーイ隊の小川由佳さんが家族3人で参加。東京のカメラマンや笠岡工業高校の校長先生など、プロの人の講座とともに勉強しながらというお得な洗浄ボランティアができました。

## ♫カブ隊通信

# 木もれ陽の森キャンプ



9月15・16日(土日)木もれ陽の森キャンプ

キャンプ場へ向かう途中は小雨が降り、雨のキャンプを覚悟しながらも、これも楽しい経験になればと思いながら車を走らせました。スカウト達が集合し開会式をした後、まずはテント張を行いました。次に昼食を食べてから、キャンプ場の下側を流れる加茂川で泳いだり魚を網で捕まえてたりして水遊びをしました。空は曇り川の水ははととても冷たく、霧もかかった状況の中でしたが、みんな大はしゃぎで楽しみました。

水遊びの後は着替えて夕飯作り、メニューは定番のカレー。かまどはお父さんたちが石を積み上げて作ったかまどを使用。雨は止んでいたものの、湿った土の上に火をおこすのは大変で、スカウト達は立ちのぼる煙に悪戦苦闘しながらも火をおこしました。しかし、調理の途中で雨が降り出し大ピンチ。でもスカウトと保護者が協力してブルーシートをかまどをおおい、マキを上手に足し何とか火を守りました。ほどなく雨が止み夕食は無事完成しました。

夜はキャンプファイヤー。木の間からきれいな三日月を顔をのぞかせてくれた素敵な夜でした。スタンツでは劇あり、演奏あり、研究発表あり、手品ありで、とても楽しい時間を過ごしました。

翌日は晴れ。朝礼の後、朝食作りと朝食、テント干しをしてからパン焼きをしました。保護者の準備してくれたパン生地の素が入ったビニール袋を受け取り各自がコネコネしてパン生地作成。しばらく寝かせた後、竹の棒に巻き付けてかまどの火で焼いて食べました。上手に焼くのは難しかったですが自分で焼いたパンの味は格別だったと思います。「水と火と山と木に親しむ」ことを活動のねらいとした今回のキャンプは、天気のおかげで予想以上に貴重な体験をさせることができたと思います、雨のキャンプも結構楽しいと感じてくれたら今回のキャンプは大成功です。(Shinohara)

9月2日(日)木堂生家清掃

9月17日はスカウトの日!ちょっと早ですが、スカウトの日になんで奉仕作業に力を入れました。いつも掃除している木堂生家に加え、周辺地域の清掃活動も行いました。草むしりでは、だれが一番大きなポンド草(コニシキソウ)をちぎらずにとれるか勝負!道端にはアメの袋・たばこの吸い殻など、人が捨てた物が…(悲)、さらによく見ると、犬の落とし物やヘビが脱ぎ捨てたものも見つかりました(笑)。きれいになって気持ちいいだけでなく、いつもの場所だけでは見つけられない発見もありましたね。清掃の後は、次のキャンプに向けて組集会を行いました。どんなスタンツになるか楽しみです(^\_^)。(sakai)

